

有効期間満了：2010年12月31日

案件名	トッパンフォームズ カーボン・オフセット付きビジネスフォーム(封筒)
申請者	トッパン・フォームズ株式会社
案件の概要	<p>本商品はトッパン・フォームズ株式会社（以下「TF社」という）が提供する株主通知や証憑通知などのビジネスフォーム用封筒に、カーボン・オフセットを付与した商品である。</p> <p>本商品は、紙使用量の削減およびTF社の関連製造工場におけるCO₂削減努力の実施を可能な限り行った上で、「紙の原料採掘・製造」、「工場での印刷及び仕上げ加工」、「郵送」および「廃棄」において発生する封筒1通あたり126.71gのCO₂を、全量京都クレジットでカーボン・オフセットできる商品である。</p> <p>TF社の直接的な顧客であるビジネスフォーム発送主体（以下「TF社顧客」という）は、TF社のサービスメニューの中から本商品を選ぶことで、カーボン・オフセット付き封筒を利用することができる。オフセット費用は一通につき約1円となり、本商品の代金の一部より拠出される。カーボン・オフセット実施者はTF社顧客となる。</p> <p>TF社顧客は、自社の環境対策を、自社の顧客である一般消費者に対して安価且つ直接的にアピールできる。</p> <p>また、一般消費者は、当該封筒を受け取ることで、地球温暖化やカーボン・オフセットについての知識を得ることができる。</p> <p>上記により第三者認証ラベルの周知に大きく寄与するものと考えられる。</p>
認証区分・タイミング	I-1（商品使用・サービス利用オフセット） 事後認証時
カーボン・オフセットの主体（帰属先）	申請者の提供する商品・サービス等の購入者
算定範囲	ビジネスフォーム用封筒の以下の工程 「紙の原料採掘・製造」、「工場での本商品印刷及び仕上げ加工」、「郵送」、「廃棄」
オフセット量 / 算定排出量	126.71g / 126.71g
クレジット種別	京都クレジット（種類：CER）
プロジェクト名	①パタゴニア地方における風力発電プロジェクト（Ref#0130） ②タミルナドゥ州における風力発電プロジェクト（Ref#0991）
無効化日	平成22年11月11日
情報公開	【カーボン・オフセットの仕組みの説明】 カーボン・オフセットとは、日常生活や企業活動などでどうしても排出

されてしまう CO2 等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方

【地球温暖化の喫緊性の説明】

1990 年代に入り、地球温暖化が人類をはじめとする生物界全体に深刻な問題をもたらすことが指摘され始めました。地球温暖化は、すでに異常気象などにより私たちの生活にも影響をもたらしていますが、今後、温暖化による砂漠化の進展や氷原・氷床の減少などの直接的な影響のほか、食糧生産、海岸の浸食、生物種の減少などにも一層深刻な影響がでてくるものと予想されます。さらに、こうした影響の相乗効果により、将来、予想もつかないような異常事態が起こる可能性もあります。地球温暖化の最大の原因とされる、CO2 などの温室効果ガスの排出を少しでも抑制する活動が、現在世界中で求められています。

【自己活動実施者の削減努力】

T F 社では、主要工場・研究所にて I S O 14001 を取得し、工場での生産効率向上、省エネ設備への切り替えによるエネルギー使用量の削減、空調・照明などの電力使用量削減等に取り組むことで、CO2 削減を積極的に推進しています。また、2004 年から毎年環境報告書を作成し、削減目標や削減結果を公表しています。

【消費者への削減努力の促進に関する情報】

- ・ 本商品にわかりやすい説明を掲載する
- ・ WEB の URL または QR コードを設置し、より詳細な説明にアクセスできるようにする

【オフセットの対象とする活動】

ビジネスフォーム用封筒の以下の工程

- ・ 「紙の原料採掘・製造」
木材原料調達（植林・育林、伐採、チップ化、船輸送）、対象製品の工場内での製造、及び古紙回収・輸送
- ・ 工場での本商品印刷及び仕上げ加工
枚葉印刷機による印刷、封筒製袋機による仕上げ加工での機械の電気使用量及び、この製品の製造に係わる工場の空調、照明エネルギー使用
- ・ 郵送

郵送時に発生するエネルギー等使用

・廃棄

一般廃棄物処処分および埋立処分場におけるエネルギー等使用

【オフセットの主体】

オフセット費用負担者である本商品発送者（TF 社顧客企業）

【販売価格】

BtoB 商品のため、販売価格は案件規模ごとに異なる。

オフセット費用は本商品一通あたり支払い金額のうち 1 円から拠出する。

【その他支払いに関する事項】

BtoB 商品のため、法人のお客様ごとに取引条件を決定する。

【対象とする期間】

2009 年 12 月から 2010 年 11 月までをひとまずの第一期間とし、その後は可能な限り長期で取り組む。

【排出量とオフセット量】

排出量 : 126.71g-CO₂/通

オフセット量 : 126.71g-CO₂/通 (排出量の全量)

【クレジットの種類】

国連認証済み排出権 (京都クレジット : CER)

【認証プログラム名】

国連 クリーン開発メカニズム (CDM)

【調達状況・無効化方法】

調達済み、償却

(日本政府に寄付し、日本国の京都議定書目標達成に貢献)

【調達期限・通知方法・頻度】

2010 年 11 月 11 日までに、合計 140 トンの無効化を実施した。

なお、本申請にて使用しきれなかった 24.633 トン (140 トン-115.367 トン) については、認証番号 4CJ-1000043 に引き継ぐものとする。

【販売事業者情報】

社名：トッパン・フォームズ株式会社

住所：東京都港区東新橋 1-7-3

TEL：03-6253-6000

【プロジェクト名】

①アルゼンチン共和国

パタゴニア地方における風力発電プロジェクト (Ref#0130)

②インド共和国

タミルナドゥ州における風力発電プロジェクト (Ref#0991)

【実施国・地域】

①アルゼンチン共和国 パタゴニア地方

②インド共和国 タミルナドゥ州

【プロジェクトタイプ】

風力発電

【プロジェクト概要】

①アルゼンチン・チェブ州にあるコモドロ・リバダヴィア市の市民によるコモドロ・リバダヴィア人民有限協同組合と共同で、風力発電事業を実施している。この事業により設置された風力発電機は 16 機で、10.56MW もの電力を生み出すことが可能である。

化石発電による電力から再生可能な風力発電による電力に代替したことで、プロジェクト全体として 2022 年までに 565,488 トンもの CO2 が削減される見込み。

②インド共和国のタミルナドゥ州で CDM 事業として風力発電事業を実施している。風力発電事業はタミルナドゥ紡績工場 (TASMA) を現地パートナーとして実施しており、704 機の風力発電タービンを設置、この風力発電設備により発電される電力は 468MW である。704 機の風力発電タービンは、それぞれが TASMA 所属する企業・団体の所有物であり、自社の工場で使用する電力として使用される。タミルナドゥ州では、従来、火力発電による電力を主に用いていたが、風力発電による電力に工場の電力を代替することで、化石燃料の使用量が削減され、CO2 が削減される。

【プロジェクト期間】

①2001年～2022年

②2003年～2012年

【プロジェクトの排出削減・吸収量】

①総削減量 565,488 トン

②総削減量 6,866,976 トン

【プロバイダーの説明】

この度のカーボン・オフセットは、株式会社リサイクルワンを通して実施しています。

社名：株式会社リサイクルワン

住所：東京都渋谷区渋谷 3-10-13 渋谷 R サンケイビル 6F

TEL：03-5774-0600